

飯山市文化財保存活用地域計画(案)の概要について

～四季の移ろいとともにある歴史文化に学び、親しむ 心豊かな里山「いいやま」～

1 計画の背景と目的

飯山市には、祭りや建造物など94件の指定文化財があり、未指定の貴重な文化財も数多くあります。しかし現在、人口減少や担い手不足により、これらを次の世代へ継承することが大きな課題となっています。本計画は、文化財を単に「守る」だけでなく、観光や教育に「活かす」ことで、地域の活力を生み出すことを目的としています。

2. 計画の基本方針

- ① 文化財を守る ～里山の風土が育んだ歴史・文化の調査・保護～
- ② 文化財をつなぐ ～世代を超え、多様な主体で支える継承の仕組みづくり～
- ③ 文化財を学ぶ ～歴史文化への理解を深め、郷土への誇りと愛着を育む～
- ④ 文化財保存の拠点づくり ～歴史文化が響き合い、交流と活力が生まれる場づくり～

3 推進体制

文化財を地域全体で支えるため、行政・有識者・関係団体・住民等の多様な意見を幅広く反映します。各分野の知見や現場の声を集約し、定期的な進捗管理と情報共有を行うことで、地域に根ざした実効性の高い計画運営に努めます。

4 今後のスケジュール

年	組織	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
8 年 度	庁外			パブリック コメント6/17- 7/16 6/16庁議で計画案共有							情報発信		
	庁内・ 協議会			議会報告(6月) 6/1概要説明 6/26全協計画案提出	文化財保護審 議会の意見聴 取(6月)	文化財保存活用 地域計画協議会 (6,7,8月)							情報発信(計画書・ 概要版等の印刷・発 行)
	文化庁		協議・現 地視察 (5月)				完成 (8月)				認定 (12月)		